

給与支払報告書（個人別明細書）（記載例）

給与支払報告書（個人別明細書）

①										※種 別		※整理番号		※	
※区分										(受給者番号) 001		(個人番号) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2			
住所 瀬戸内市邑久町尾張300番地1										(役職名) 経理課長		氏名 (フリガナ) セトウチ タロウ		瀬戸内 太郎	
種 別		② 支 払 金 額		③ 所得控除後の金額 (調整控除後)		④ 所得控除の額の合計額		⑤ 源泉徴収税額							
給与・賞与		7 500 000		5 650 000		4 014 883		0							
⑥ 控除対象配偶者の有無等		⑦ 控除対象者(特別)の老人控除の額		⑧ 控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)		⑨ 満16歳未満の扶養親族の数		⑩ 障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数					
有 従有		380 000		特 定 老 人 其 他 人 従人 内 人 従人 人 従人		5		特 別 其 他 人 内 人 従人 人 内 人 従人		1					
⑪ 社会保険料等の金額		⑫ 生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		⑬ 住宅借入金等特別控除の額									
618 000		116 883		50 000		81 000									
⑭ (概要) 前職(有)瀬戸内商店 瀬戸内市長船町土師291 R5.6.30退職 支払額3,600,000円 社保158,230円 源泉221,432円 (1)瀬戸内 冬子 (2)瀬戸内 五郎(年少)															
⑮ 徴 D															
⑯ 新生命保険料の金額		旧生命保険料の金額		介護医療保険料の金額		新個人年金保険料の金額		旧個人年金保険料の金額							
36,260		3,845		73,210		60,000		86,420							
⑰ 住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)		住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住(特)		住宅借入金等年末残高(1回目)				住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)	
1		26 年 5 月 5 日		住(特)				27,201,500							
⑱ (フリガナ) セトウチ ハナコ		氏名 瀬戸内 花子		配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額		旧長期損害保険料の金額							
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1		300,000		78,230											
⑲ (フリガナ) セトウチ タイチ		氏名 瀬戸内 太一		⑳ (フリガナ) セトウチ イチロウ		氏名 瀬戸内 一郎		㉑ 個人番号							
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3				6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7				(1) 876543210987							
⑳ (フリガナ) セトウチ ハルコ		氏名 瀬戸内 春子		㉒ (フリガナ) セトウチ ジロウ		氏名 瀬戸内 次郎		㉓ 個人番号							
3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4				7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8				(2) 876543223456							
㉒ (フリガナ) セトウチ ナツコ		氏名 瀬戸内 夏子		㉓ (フリガナ) セトウチ サブロウ		氏名 瀬戸内 三郎		㉔ 個人番号							
4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5				8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9											
㉓ (フリガナ) セトウチ アキコ		氏名 瀬戸内 秋子		㉔ (フリガナ) セトウチ シロウ		氏名 瀬戸内 四郎		㉕ 個人番号							
5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6				9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0											
㉕ 外 死 災 乙 本人が障害者 憲 ひとり 勤 勞 学 生		㉖ 中途就・退職		① 受給者生年月日											
○		5 7 1		昭和		55 1 1									
⑳ 個人番号又は法人番号 1 5 1 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 (右詰で記載してください。)															
住所(居所)又は所在地 瀬戸内市牛窓町牛窓4911															
氏名又は名称 せっと商店 (電話) 0869-22-1111															

①支払いを受ける者

【住所】欄

受給者の令和6年1月1日(中途退職者は、退職時)現在の住所について、町名、番地、アパート名、部屋番号まですべて記載してください。

【受給者番号】欄

社員番号や職員番号など、事業所内の個別の番号を割り振っている場合は記載してください。

【個人番号(マイナンバー)】欄

本人から提供を受けた12桁の個人番号(マイナンバー)を記載してください。

受給者交付用の源泉徴収票には、マイナンバーは記載しません。

【氏名】【受給者生年月日】欄

漢字・英字だけでなく、**フリガナ、生年月日を必ず記載してください。**

②支払金額

令和5年中に支払の確定した給与等(中途就職者について、その就職前に他の支払者が支払った給与等を通算して年末調整を行った場合には、その給与等の金額を含みます。)の総額を記載してください。

③給与所得控除後の金額

給与所得控除後の給与等の金額を記載してください。
※年末調整をした受給者のみ記載してください。

④所得控除の額の合計額

給与所得控除後の給与等の金額から控除した、社会保険料控除、小規模企業共済等掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除、障害者控除、寡婦(寡夫)控除、勤労学生控除、配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除、基礎控除の合計額を記載してください。

「配偶者控除」と「配偶者特別控除」は、重複して適用を受けることができません。

※年末調整をした受給者のみ記載してください。

⑤源泉徴収税額

【年末調整をした給与等の場合】

年末調整をした後の源泉所得税及び復興特別所得税の合計額を記載してください。

【年末調整をしない給与等の場合】

令和5年中に源泉徴収すべき所得税及び復興特別所得税の合計額を記載してください。

⑥(源泉)控除対象配偶者の有無等

【有】欄

年末調整をした方が控除対象配偶者を有しているとき、又は、年末調整をしていない方が源泉控除対象配偶者を有しているときに○をしてください。

【老人】欄

控除対象配偶者又は源泉控除対象配偶者が昭和29年1月1日以前生まれの場合、「老人」と「有」の欄両方ともに○をしてください。

⑦配偶者(特別)控除の額

「給与所得者の配偶者控除等申告書」に基づいて控除した配偶者控除額又は配偶者特別控除額を記載してください。

※年末調整をした受給者のみ記載してください。

⑧控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)

【特定】欄

特定扶養親族がいる場合、左の欄には、主たる給与等の支払者が、自己が支払う給与等から控除した特定扶養親族の数を記載してください。

【老人】欄

老人扶養親族がいる場合、左の欄の点線の右側(「人」と記載のある欄)には、主たる給与等の支払者が、自己が支払う給与等から控除した老人扶養親族の数を、点線の左側(「内」と記載のある欄)には、そのうち受給者又は受給者の配偶者の直系尊属で同居している者の数を記載してください。

【その他】欄

特定扶養親族又は老人扶養親族以外の控除対象扶養親族がいる場合、左の欄(「人」と記載のある欄)には、主たる給与等の支払者が、自己が支払う給与等から控除した特定扶養親族又は老人扶養親族以外の控除対象扶養親族の数を記載してください。

⑨16歳未満扶養親族の数

扶養親族のうち、16歳未満の扶養親族の人数を記載してください。16歳未満の扶養親族とは、平成20年1月2日以後に生まれた方をいいます。

⑩障害者の数(本人を除く。)

【特別】欄

点線の右側(「人」と記載のある欄)には、同一生計配偶者や扶養親族が特別障害者である場合のその人数を、点線の左側(「内」と記載のある欄)には、そのうち同居を常としている方の人数を記載してください。

【その他】欄

特別障害者以外の障害者の人数を記載してください。

⑪社会保険料等の金額

給与を支払う際にその給与等から控除した社会保険料等の金額及び小規模企業共済等掛金の額の合計額を記載してください。

小規模共済等掛金の額については、上段に内書きしてください。

⑫生命保険料の控除額、地震保険料の控除額

「給与所得者の保険料控除申告書」に基づいて控除した金額をそれぞれ記載してください。

※年末調整をした受給者のみ記載してください。

⑬住宅借入金等特別控除の額

年末調整の際に「給与所得者の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除申告書」に基づいて計算した住宅借入金等特別控除の額を記載してください。

特別控除の額が算出所得税額を超える場合には算出所得税額を限度に記載します。

※年末調整をした受給者のみ記載してください。

⑭普通徴収切替理由の記号と略語

以下の普通徴収切替理由に該当する場合、普通徴収切替理由の記号又は略語を摘要欄に記載してください。普通徴収切替理由の記載がない場合や、記載があっても普通徴収切替理由に該当しないと判断した場合は、特別徴収となる場合があります。

【普通徴収切替理由】

- A: 2名以下(受給者総人員(以下B～Gを除く)が事業所全体で2名以下)
- B: 他特徴(乙欄該当者など他の事業所で特別徴収)
- C: 少額(毎月の給与支払額が少額)
- D: 不定期(給与が毎月支給されていない)
- E: 専従者(個人事業主の事業専従者)
- F: 退職者(退職者又は令和6年5月31日までの退職予定者)
- G: 1年未満(雇用契約期間が1年未満)

⑮生命保険料の金額の内訳

令和5年中に支払った一般の生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料の金額を記載してください。

※年末調整をした受給者のみ記載してください。

⑯住宅借入金等特別控除の額の内訳

【住宅借入金等特別控除適用数】欄

年末調整の際に(特定増改築等)住宅借入金等特別控除の適用がある場合には、当該控除の適用数を記載してください。

【住宅借入金等特別控除可能額、居住開始年月日】欄

(特定増改築等)住宅借入金等特別控除が算出所得税額を超えるため、年末調整で控除しきれない控除額がある場合には、「住宅借入金等特別控除可能額」、「居住開始年月日」を記載してください。

【2以上の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除の適用がある場合又は適用を受けている住宅の取得等が特定増改築に該当する場合】

その住宅の取得等ごとに、「居住開始年月日」、「住宅借入金等特別控除区分」、「住宅借入金等年末残高」を記載してください。

⑰(源泉・特別)控除対象配偶者、配偶者の

合計所得

【(源泉・特別)控除対象配偶者】欄

控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の氏名、フリガナ、マイナンバーを記載してください。

中途退職した方で、源泉控除対象配偶者を有している場合も記載してください。

これらの方が非居住者である場合には、区分の欄に○をしてください。

【配偶者の合計所得】欄

「給与所得者の配偶者控除等申告書」に基づいて計算された、控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者の令和5年中の合計所得金額を記載してください。

中途退職した方で、源泉控除対象配偶者を有している場合も記載してください。

配偶者控除の適用がある場合についても、配偶者の合計所得金額の記載が必要となりますので注意してください。

⑱控除対象扶養親族

扶養控除の対象となる扶養親族の氏名、フリガナ、マイナンバーを記載してください。

控除対象扶養親族が非居住者である場合には、区分の欄に○をしてください。

⑲16歳未満の扶養親族

16歳未満の扶養親族の氏名、フリガナ、マイナンバーを記載してください。

16歳未満の扶養親族が非居住者である場合には、区分の欄に○をしてください。

⑳摘要

(ア)控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族が5人以上いる場合には、5人目以降の控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族の氏名を記載します。

氏名の前にはカッコ書きの数字を付し、「備考欄(記載例⑳の欄)」に記載するマイナンバーとの対応関係がわかるようにしてください。

控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族のマイナンバーについては、「摘要欄」に記載せず、「備考欄」に記載してください。

(イ)給与所得者本人の合計所得金額が1,000万円を超える場合で、配偶者自身の合計所得金額が38万円以下である同一生計配偶者は、配偶者控除を受けることはできませんが、障害者控除を受けることができます。該当する場合は、配偶者の氏名の後に(同配)と記載してください。

【例】(摘要) 瀬戸内 花子(同配)

(ウ)中途就職した方について、その就職前に他の支払者が支払った給与等を通算して年末調整を行った場合には、⑦他の支払者の所在地・名称、⑧他の支払者のもとを退職した年月日、⑨他の支払者が支払った給与等の金額、徴収した所得税及び復興特別所得税の合計額、給与等から控除した社会保険料の金額を記載してください。

前職分の記載がない場合は、他の支払者が支払った給与等を含んでいないものとして処理します。

(エ)租税条約に基づいて源泉所得税額の免除を受ける方については、免税対象額及び該当条項「○○条約○○条該当」を朱書きしてください。

㉑備考(5人目以降のマイナンバー記載)

控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族が5人以上いる場合には、5人目以降のマイナンバーを記載してください。この場合、マイナンバーの前には「摘要欄」において氏名の前に記載したカッコ書きの数字を付し、「摘要欄」に記載した氏名との対応関係がわかるようにしてください。

㉒未成年者から勤労学生までの各欄

各欄について、その受給者について該当する事項がある場合に○をしてください。

ここで言う未成年者とは、平成16年1月3日以後に生まれた未婚の方を言います。

㉓中途就・退職

年の途中で就職や退職(死亡退職を含みます。)した方については「中途就・退職」の該当欄に○をし、その年月日を記載してください。

㉔支払者

給与等の支払者の住所又は所在地、氏名又は名称、電話番号及びマイナンバー又は法人番号を記載してください。

マイナンバーを記載する場合は、左端を空白にし、右詰で記載してください。

